

んな健康で過ごしたいと思います。 ないと厄年の集まりにも参加できなないと厄年の集まりにも参加できな。 そうでで、両立させて悔いので、 ので。子どもも自分も家族も、みないと厄年の集まりにも参加できな。 を見つけたりする飛躍の年にしてい仕事を探しに行ったり、できることやっていました。ことしは自分かられるがまま何も分からない状態で 小沢昌記市長 (52) 岡村 岩渕 とが、 周りのことにも目を向けたいです。 石川 ことしは自分のこと以外に、 で、 仕事も友達関係も、 1年にできたらいいなと思います。 Masaki Ozawa 何とかして祭りを成功させるこ 昭和33年生まれ。市議会議員、市議 ことしは厄年の本番の年なの わたしの夢というか目標です わたしは今までいろんな人に 会議長を経て、平成22年に奥州市長 に就任。水沢区東町在住 **市長** 皆さん夢の実ます。これいと思います。 全体が充実した

いくはずです。 縮されて、発展する力につながってまるところにこそ、エネルギーが凝

■ことしの夢

なっていきます。そういう価値観が

かり合って掛け算になり、

大きく

り取りをする。

良いこと同士がぶつ お互いの幸せのや

子、人と人とが、お互いの幸せの人がいるのは幸せなことです。如もので、悩みや喜びを分かち合い

親と

悩みや喜びを分かち合える

一緒に過ごす時間は掛け替えのないみにもつながります。一方、家族で物欲は際限なく広がり、自慢やねたのを手に入れる幸せもありますが、

と 市 思**長**

岩渕さんの

お話に本

中など欲しい

ッますが、

を手に入れる幸せもあり

は他人ではなく自分なのです。3つは他人ではなく自分なのです。親や友人時間はいっぱいありますので、自分ができれば、必ず夢は実現します。 ができれば、必ず夢は実現します。 ができれば、必ず夢は実現します。 ができれば、必ず夢は実現します。 ができれば、必ず夢は実現します。 ができれば、必ず夢は実現します。 しまうと、結局、自分自身で夢を遠かったから明日でいいや」となってう1つは、自分に負けない自分をつというはっきりとしたものです。も その時間の中で、どうすれば夢がかは88歳ですから、60年あるわけです。均寿命でいえば、男性は80歳、女性はおあります。それは時間です。平は成人式で新成人の皆さんにしてい いました。 はお忙しい、 ざけてしまいます。 こうありたいという夢をしっかり持 とができます。まず1つは、 のではなくて、 つことです。その夢は漠然としたも たった3つのことで夢をかなえるこ なうのかという話になるのですが、 ぜひ頑張ってください。本日こい。お祭りには必ず駆け付け ところ、 いつまでに何をする 自分なのです。3つす。人生のライバル ありがとうござ 自分が

祭りに、仕事に、子育てに―― ことし1年を精一杯駆け抜ける

水沢25歳厄年連は会員の前で衣装を披露



石川 高校を卒業してからす・・・ 見っています。同じように地元が好き たなく関東などへ出ていった人もい ます。若い人たちが残れるような環 れんたちが残れるように地元が好き たなく関東などへ出ていった人もい ができると違ってくるはずです。人たちが出掛けたくなるような場所元に根付くと思います。あと、若いそうなれば、若い人たちがもっと地 **くと思います。** い 市 は、 長 ようなまちができればい いですね。

地元に残りたいと思っている就職希望の高校生の8割ぐら

の方との触れ合いが多いです。いるっているからだと思います。ね合っているからだと思います。ねまれ育った土地が、わたしについましたが、地元に帰ってこよ う意識しかありませんでした。 個人宅などにお邪魔して世間話 育った土地が、わたしに一 仕地わ一。事域た番生

ちが、良いまちなののながのですが、そういうではない、そういうつながっています。これではないで、そういうではないでいます。 柄



佐藤かおるさん (23) Kaoru Sato 昭和 62 年生まれ。18 歳で結婚し、2 児の母に。前沢衣川25歳厄年連凱兎 連役員。衣川区古戸在住

ます。あとは、駅前のシャッもっと伸ばしていけたらいいとカチュ を活性化させれば、ます。あとは、駅前 が出てくると思います。 くなるはずです。そうすれば、活気 てくると思うし、 出ていく人も少な 地元に人が戻 ッいタと 、と思 1 っ 街 V

Q



岡村雅樹ek (22) も話しもできません。人が行き交う結構ありました。車では、あいさつ 結構ありました。車では、あいさついていれば知り合いと出会うことがこうは電車などが普通で、まちを歩 は車での移動が当たり前ですが、向 Masaki Okamura 昭和63年生まれ。郵便事業㈱水沢支 店に勤務。水沢 25 歳厄年連卯我流会 長。水沢区西上野町在住 思うことをお明 紺 野 ■まちづく だ っ 長 て 帰りたくないと思っ の大学に行って くださ 長 いました。 「こん 子に行っていて、 \ddot{v} こちら な 聞か な ŋ ま に せと

いましたが、也元こ帚ってこようと	岩渕 わたしは仙台の大学に行っ	ます。	働ける仕組みができればと思って	米が日本一ですし、そういう部分	ずです。奥州市はりんごや前沢生	時代が、30年、40年先には来	ます。食べ物を作っている人	になろうと	た昭和62年に50億人だった世	んが	少し元気に	企業を増やすことも必要ですが、	りません	望職種と合わないということもあ	そうです。でも結局ないんです。希
こようと			しってい	~部分で	沢牛、	は来るは	人が勝	をして	世界の	れが生ま	にでき	が、わ	。 誘致	しもあり	す。希

いる仕 もるしいそ のなどて うす事 を場いけうだ、いをて こごで つ所でどなか いをて	いものを作っているんだなという	触れ合っていて、りんごも米もすご	岡村 最近、農家の人たちと仕事	くる人は増えると思います。	がしっかりしていれば、子どもをつ	あって、預ける	、2人で、それ以上は難し	たくさん欲しい	ら仕事ができなくなります。そう	お願いすることもできません。だ	親は、父母もまだ働いているので	つくれません。わたしのような芋	も、預ける場所がなければ子ども	佐藤 子どもが欲しいと思ってい	だと思います。
--	-----------------	------------------	-----------------	---------------	------------------	---------	--------------	---------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	---------